

## 株主メモ

決算期	毎年3月末日
定時株主総会	毎年6月
利益配当基準日	3月31日
中間配当基準日	中間配当を行う場合には 9月30日
名義書換代理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱所	東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
同 取 次 所	中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本店・全国各支店
公告掲載新聞	日本経済新聞 なお、決算公告につきましては、日本 経済新聞への公告に代えて、貸借対照 表及び損益計算書を当社ホームページ ( <a href="http://www.aisei-oncho.co.jp/80.html">http://www.aisei-oncho.co.jp/80.html</a> ) に掲載しております。



TAISEI  
ONCHO

大成温調株式会社

ISO 9001 登録  
14001

本社 ● 〒140-8515 東京都品川区大井一丁目47番1号  
TEL.03 (5742) 7301(代) FAX.03 (5742) 4551  
<http://www.aisei-oncho.co.jp/>

TAISEI ONCHO

第53期 事業報告書

平成15年4月1日から平成16年3月31日まで

# 人の呼吸にもっと優しく

## 株主の皆さまへ

株主の皆さまにおかれましては、ますますご清栄の事とお喜び申し上げます。日ごろは格別のご支援ならびにご愛顧を賜り有難く厚くお礼申し上げます。

当社は昭和16年の創業以来、「人の呼吸にもっと優しく」をスローガンに、人にとってより快適で自然に近い生活環境づくりを常に追求してまいりました。

空調設備と給排水衛生設備の設計施工を通じて、地球環境保全問題や高齢化社会を迎える時代の多様な要求に応え、社会に貢献していく事、それが経営の基本方針です。

日本経済は輸出産業を中心とした企業業績の向上に伴い、景気回復の兆しが見られるものの、建設業界におきましては工事受注競争の激化に伴う工事採算の低下、公共投資の縮小等により厳しい環境が続くものと思われま

す。このような状況に対応すべく、当社はコーポレート・ガバナンスの観点より、大幅な組織変更を行い経営と業務執行の分離による経営の更なる効率化を図ると共に、インセンティブ・プランの強化による本支店別成果主義の充実、中央研究所の新設によるリニューアル工事の技術向上、インターネットを利用したオープン系基幹システム「NEXT21」による情報の速報性及び均一性の強化、設備診断チームの拡大充実に伴うリニューアル工事受注の全国展開等により経営資源を効率的に活用し、採算性及び技術力の向上を目指してまいります。

ここに、第53期の営業の概況ならびに決算のご報告を申し上げますと共に、株主の皆さまのご期待に応えられますよう、全社一丸となって努力してまいりますので、今後とも一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長

水谷大介

## 営業の概況

当期のわが国経済は、輸出の増加を背景に企業収益の改善が続き、民間設備投資の増加、株価の回復と景気は明るさに兆しが見える反面、雇用環境の厳しい中で個人消費には力強さが欠け、依然として経済全体としては厳しい状況で推移いたしました。

当社関連の建設業界におきましても、工事単価の低迷、公共投資の削減等により受注競争の激化はますます進行する状況となりました。

このような状況のもと、当社は総力をあげて受注及び利益の確保、経営の効率化を推進してまいりました。この結果、当期の受注高は425億18百万円（前期比6.8%減）、売上高は462億37百万円（前期比9.4%減）となりました。

次に、経常利益につきましては、工事原価の削減、昨年度未実施の退職勧奨による人件費の削減を中心とした、販売費及び一般管理費等の削減に取り組んでまいりましたことにより、12億38百万円（前期比99.6%増）となりました。

また、当期純利益につきましては、取引先の破綻による貸倒引当金繰入額等を特別損失に計上したことにより、3億48百万円（前期比570.8%増）となりました。

### <設備投資及び資金調達の状況>

当期に実施した設備投資及び資金調達につきましては、特記すべき事項はございません。

### <会社が対処すべき課題>

今後の見通しにつきましては、株価の回復や輸出の増加を背景とした企業収益の改善による民間設備投資の活発化に伴い、本格的な景気回復が期待されているものの、中東を中心とした世界情勢の混迷に加え、石油、鉄鋼等の素材商品の大幅な価格上昇など不透明な状況が続くものと思われま

す。このような状況のもと、当社はコーポレート・ガバナンスの観点より、大幅な組織変更を行い、経営と執行の分離による経営の更なる効率化を図ると共に、インセンティブ・プランの強化による本支店別成果主義の充実、中央研究所の新設によるリニューアル工事の技術向上、インターネットを利用したオープン系基幹システム「NEXT21」による情報の速報性及び均一性の強化等を重点施策とし、受注及び利益の確保を図るべく、業績の向上を目指してまいります。

株主各位におかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

### 一般施設工事

高層ビル、ホテル、病院、学校、マンションなどの設備を、省エネルギーやクリーンエネルギー、科学的データに基づいた免震機能など様々な最新技術を駆使して、設計施工を行っております。また、ISO9001の認証継続により、高度な品質管理システムを目指しております。



宮城県立こども病院



Jタワー西大井

### 産業施設工事

IT関連事業や医療、バイオメディカルなど高品質な環境が要求される分野において、優れたクリーンルーム技術で設備を提供しております。また、食品の生産工程での危害の発生を予防する衛生管理システムHACCPに基づいた環境システムなど、近年の安全志向に対応する重要なテーマにも積極的に取り組んでおります。



テルモ医療産品 杭州工場

### 営繕・保守工事

空調、給排水衛生など様々な設備システムについて、リニューアル総合計画の策定から設計施工まで、永年にわたって積み重ねた経験と専門知識を駆使して、環境とコストに配慮した幅広い技術を提供しております。また、設備及び周辺機器のトラブルの早期発見、事故防止を目的とした保守点検などを実施し、さらにどんな事態でも迅速に対応できる管理システムの導入など、高度な情報化を展開しております。



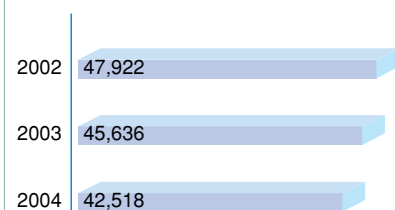
## 貸借対照表

平成16年3月31日現在

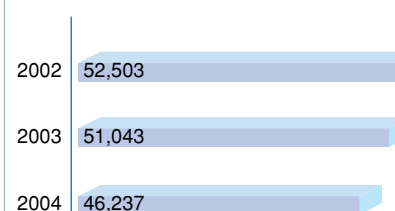
(単位:千円)

科目	金額
<b>資産の部</b>	
流動資産	29,972,131
固定資産	11,851,520
有形固定資産	5,362,921
無形固定資産	19,367
投資その他の資産	6,469,231
<b>資産合計</b>	<b>41,823,651</b>
<b>負債の部</b>	
流動負債	20,742,540
固定負債	1,340,803
<b>負債合計</b>	<b>22,083,344</b>
<b>資本の部</b>	
資本金	5,195,057
資本剰余金	5,026,593
利益剰余金	9,540,856
利益準備金	424,011
任意積立金	7,966,034
当期末処分利益	1,150,810
株式等評価差額金	150,716
自己株式	△172,916
<b>資本合計</b>	<b>19,740,307</b>
<b>負債・資本合計</b>	<b>41,823,651</b>

### 受注高の推移 (単位:百万円)



### 売上高の推移 (単位:百万円)



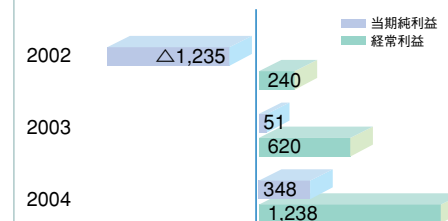
## 損益計算書

平成15年4月1日から平成16年3月31日まで

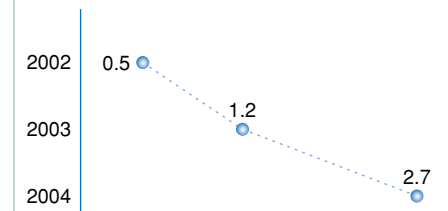
(単位:千円)

科目	金額
<b>経常損益の部</b>	
<b>営業損益の部</b>	
売上高	46,237,877
売上原価	41,462,089
売上総利益	4,775,787
販売費及び一般管理費	3,402,046
営業利益	1,373,741
<b>営業外損益の部</b>	
営業外収益	199,925
営業外費用	334,918
経常利益	1,238,748
<b>特別損益の部</b>	
特別損失	202,780
<b>税引前当期純利益</b>	<b>1,035,968</b>
法人税、住民税及び事業税	576,732
法人税等調整額	110,853
当期純利益	348,382
前期繰越利益	802,428
当期末処分利益	1,150,810

### 経常利益/当期純利益の推移 (単位:百万円)



### 経常利益率の推移 (単位:%)



## 利益処分

(単位:円)	
科目	金額
当期末処分利益	1,150,810,663
任意積立金取崩額	
特別償却準備金取崩額	4,468,863
合計	1,155,279,526
(これを次のとおり処分します。)	
株主配当金 (1株につき12円)	164,263,032
役員賞与金 (うち監査役賞与金)	11,000,000 (800,000)
次期繰越利益	980,016,494

## 株式の状況 平成16年3月31日現在

- 会社が発行する株式の総数 …………… 55,000,000株
- 発行済株式の総数 …………… 14,364,975株
- 株主数 …………… 1,370名
- 大株主

株主名	持株数	議決権比率
アミー・コーポレーション株式会社	3,886千株	28.8%
大成温調取引先持株会	1,256	9.3
水谷日出夫	1,112	8.2
大成温調従業員持株会	983	7.3
河村和平	803	6.0
河村太平	531	3.9
ザチースマンハッタンバンクエヌエイロンドン	406	3.0
青木錠衛	300	2.2
和田ふみ子	200	1.5
株式会社みずほ銀行	146	1.1

(注) 上記のほかに自己株式676千株を保有しております。

## 会社概況

商号	大成温調株式会社
本社	〒140-8515 東京都品川区大井一丁目47番1号 TEL.03(5742)7301(代) FAX.03(5742)4551
創業	昭和16年4月3日
設立	昭和27年12月22日
資本金	51億9,505万7,500円
従業員の状況	662名(男性605名、女性57名 平成16年3月31日現在)
役員の状況 (平成16年6月29日現在)	代表取締役社長 水谷 大 介 取締役副社長 藤 井 武 専務取締役 早 川 入 夫 専務取締役 伊 藤 暢 彦 専務取締役 倉 澤 靖 児 常勤監査役 相 馬 勝 彦 常勤監査役 宮 崎 順 司 監査役 亀 口 政 史

(注) 監査役亀口政史は「株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律」第18条第1項に定める社外監査役であります。

## ネットワーク 平成16年6月29日現在

本社・本支店	本社(品川区)、本店(品川区)、東北(仙台市)、関東(さいたま市)、東関東(千葉市)、横浜(横浜市)、名古屋(名古屋市)、大阪(大阪市)、九州(福岡市)、香港(香港)
営業所	青森(青森市)、盛岡(盛岡市)、秋田(秋田市)、山形(山形市)、郡山(郡山市)、茨城(水戸市)、宇都宮(宇都宮市)、群馬(太田市)、多摩(立川市)、厚木(伊勢原市)、川崎(川崎市)、山梨(甲府市)、新潟(新潟市)、北陸(金沢市)、岐阜(岐阜市)、静岡(静岡市)、三重(津市)、滋賀(大津市)、京滋(京都市)、神戸(神戸市)、奈良(奈良市)、和歌山(和歌山市)、鳥取(鳥取市)、岡山(岡山市)、広島(広島市)、四国(高松市)、熊本(熊本市)、南九州(鹿児島市)、沖縄(那覇市)
出張所	長岡(長岡市)
海外事業所	大連(中国)、上海(中国)、深圳(中国)
中央研究所	品川区
サービスステーション	東京(品川区)、多摩(立川市)、横浜(横浜市)、厚木(伊勢原市)、我孫子(我孫子市)、千葉(千葉市)、大宮(さいたま市)、太田(太田市)

## 快適なビルの運営と、資源の有効利用のために「たてもの設備診断」

人間が毎日働きつづけていけば、健康そうに見えても疲労が蓄積していくように、建物設備も運転開始と同時に目に見えない劣化が始まります。

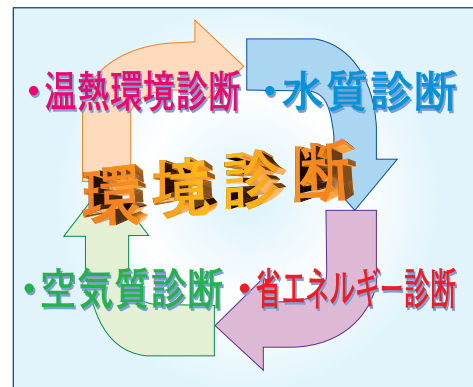
そこで当社が特別チームを編成して進めているのが「たてもの設備診断」。

建物設備の健康状態を診断するビルディングドクターが、空調衛生設備における機器診断を始め、ダクトや配管の劣化状態、振動測定による機器寿命判定、給水管、配水管の腐食状態など、設備の重要点を的確に掴んだ診断を常に心がけています。診断の結果は、詳細な「建築設備調査診断カルテ」にまとめあげ、お客様に最適なりニューアル及び省エネ提案を行っております。

つねに若々しく快適なビルの運営には、確かな技術に基づく設備の診断から。それは、建物だけではなく、そこで生活する人々が健康であり続けるための第一歩なのです。



たてもの設備診断カー



## 環境にやさしく、地球温暖化の防止へ 省エネ、省コストにつながる氷蓄熱システムを提案しています。

熱エネルギーをいったん蓄え、必要な時に放出する蓄熱技術は、エネルギーの有効利用と環境の保護という観点から、今大きな注目を浴びています。中でも、割安な夜間電力を利用して蓄熱槽に氷を作り、昼間のピーク負荷時に熱源として活用する氷蓄熱技術の普及は、私たちが力を入れて取り組んでいる課題のひとつです。

氷蓄熱を導入する事で、昼間の空調使用時間帯に熱源機器の運転を停止させ、氷蓄熱の放熱のみで空調負荷を賄う、いわゆる電力ピークカット運転が可能となり、電力料金を節約し、経済的な機器運転を図る事ができるのです。

夜間電力は昼間の電力よりCO<sub>2</sub>の排出量が約20%少なく作られています。つまり昼間の電力使用を75%夜間に移行する事により、CO<sub>2</sub>排出量を15%削減できた事になる訳です。

それ以外にも氷蓄熱には、これまでの負荷に対応した大きな設置スペースが不要となり、空間の有効利用が可能となるメリットもあります。

建物全体のランニングコストの削減と、省エネルギーが可能な氷蓄熱。地球に優しいシステムに私たちの技術が活かされています。

